

そぞろ歩きを実現したい通りの優先順位は・・・

各グループで考えた、そぞろ歩きの道の優先順位を整理した結果です。

路線	1班	2班	3班	4班	合計	順位
1.木屋町通り	4	4	2	4	14	4
2.湯の里通り	1	1	2	1	5	1
3.北柳通り	3	2	1	4	10	2
4.南柳通り	5	5	5	2	17	5
5.駅通り	2	3	6	2	13	3
6.市道湯の元神主谷線	6	6	4	6	22	6
7.温泉寺への道	6	9	7	6	28	8
8.大師山自然歩道	6	7	9	6	28	8
9.東山公園への道	6	8	7	6	27	7



各グループの優先度を足して、数字が少なかった方が順位が上になります。

4. 本日のまとめ・土井先生のお話

第2回ワークショップのまとめとして大阪大学特任教授の土井 勉先生より、本日の内容についてコメントをいただきました。

- ・そぞろ歩きの時間帯について、歩行者の多い時間や自動車の多い時間について意見がたくさん出た。自動車については、旅館の送迎や物資の配送車、観光客など、どんな属性の車かによって走っている時間帯がちがっているので、それも考慮して対策を検討してみると良い。
- ・通りごとにそぞろ歩きを実現したい順位をつけていたが、1位の湯の里通りは「頑張って実現したい」という意味合いがあるように感じる。緊急性や重要性など意味合いがいろいろと混在しているように感じた。リピーターの増える様なよりよい城崎温泉街を目指してほしい。
- ・木屋町周辺では、旅館が廃業した跡に駐車場ができているという話があった。このままにしておくと現状の環境を維持出来なくなるので、なんらかの対策が必要。
- ・湯の元神主谷線にも愛称があると良いのではないか。
- ・次回は、そぞろ歩きの実現に向けて、地域の皆さんがどのように動くか、何を取り組むかを具体的に検討しましょう。



次回ワークショップの予定

次回は、そぞろ歩きができる交通環境をどのように実現していくかについて話し合います。

城崎温泉街交通環境改善ワークショップ第3回【最終】

「そぞろ歩きができる道を実現する具体的な方策を考えよう」

そぞろ歩きを実現する上で、重点的に実施する方策、住民・事業者・行政の役割分担などを考えます。

日時：平成28年11月21日（月）10：30～12：30

場所：豊岡市役所城崎庁舎



※市広報の配布日程の関係で、ニュース2号3号を同時に届けています。

城崎温泉街交通環境改善ワークショップニュース 第2号

2016年12月 発行：城崎温泉交通環境改善協議会

城崎温泉街で観光客や地域住民が安心・安全にそぞろ歩きができる交通環境を整えるための取り組みを考えるワークショップを開催しています。第2回のワークショップでは、城崎温泉街でそぞろ歩きを実現するためにはどうすれば良いかを話し合いました。

日時：平成28年10月27日（木）10：30～12：30

場所：豊岡市役所城崎庁舎 参加者：14名

1. 前回ワークショップのふりかえり

はじめに、第1回ワークショップ（8月22日）の内容をふりかえりました。前回は、城崎温泉街でそぞろ歩きをするのに良いと思うルートとその魅力や問題点などを話し合いました。

ワークショップの開催趣旨

城崎温泉街の交通環境改善のために地域住民、事業者、行政が協力してどんなことが出来るかを話し合い、現状把握から課題の発見、取り組みの実施体制などを検討します。ワークショップの結果は「城崎温泉交通環境改善協議会」に報告します。

2. グループワーク そぞろ歩きのイメージ共有と実現のアイデア出し

グループワークでは、4つのグループに分かれて、前回考えたルートごとに、そぞろ歩きをする時間帯や対象者、またいろいろな立場からの利点や問題点をあげていきました。それを確認した上で、そぞろ歩きを実現するにはどうすればよいか具体的な対策を考え、そぞろ歩きをしたい通りの優先順位を考えました。



3. グループワークの結果発表

グループで話し合った内容を発表しました。「湯の里通り」「北柳通り」「木屋町通り」がそぞろ歩きには良いのではないかという意見でした。また、温泉街の中だけでなく、眺望が楽しめるルートの提案もありました。（詳細は次ページ以降に）



ワークショップの実施日

第1回 8月22日（月）

第2回 10月27日（木）

第3回 11月21日（月）

時間：10：30～12：30

場所：豊岡市役所城崎庁舎



※第1号ニュースでは、第1回開催日を8月21日と記載しましたが、8月22日と訂正させていただきます。

そぞろ歩きの道をどうやって実現しよう？

4つのグループで検討した内容をまとめました。

温泉街全体に言えること

そぞろ歩きの実現に問題・障害となること

- とにかく交通量が多く危険。早急に何とかしなければという危機感がある。
- 廃業した旅館、店舗などが駐車場になり、そこに入ってくる車が大変多い。
- 観光バス、路線バス、観光客の車の交通整理が一番大事。
- 地元の暮らしと観光客がより安全に快適に過ごせるように。
- 駐車場問題が一番先。

今の対策

- イベント時（GW、お盆、お正月など）は小中学校を臨時駐車場に（場所を開放）
- 車（通勤・観光・地元・搬入）の用途により、それぞれ対策が違う。

湯の里通り

どんなスタイル・目的で？

宿泊客・日帰り客、インバウンド観光客も多い

時期・時間は？

- 毎日、6:00～23:00
- 夕食後20:00～外湯が終わる23:00まで
- 通年、朝夕（9:00～12:00、15:00～18:00、20:00～22:30）

そぞろ歩きを実施する効果や問題点

日常生活で

- 竹野方面から帰って来る人が困る。・他に道がない。・地元の人には朝が大変。
- 時間指定の宅配便が受け取れない。
- 両側にお店が多く、観光客の子供の飛び出しが多い。

観光客にとって

- 夜は歩行者天国にした方が良い。
- 交通量が多い。・夜遅くまでのお店が多い。
- 遅いチェックインの人が車で来ないと困る。
- チェックアウト後（午前）お土産を購入するお客様も多い。

旅館・店舗等にとって

- 旅館の仕事後に帰る人が困る。・車の大型化で離合が難しくなった。
- お祭りの期間は一部交通規制を今もやっているが、長い期間の実施は難しいのでは。

木屋町通り

どんなスタイル・目的で？

地元の人たちの近道、湯の里通りの抜け道、お墓参り、ウォーキング、通学路

時期・時間は？

- 春は一日中良い。春は夜（桜のぼんぼり）。夏は夕方から夜間。秋は昼間
- 毎日5:00～22:00頃

そぞろ歩きを実施する効果や問題点

日常生活で

- 近道、抜け道として活用できる。・自転車、歩きの人が安全に通れる。
- 暗いのが問題。・道路が狭い。車が通るたび人がよける。
- 子ども園の送迎が多い。・通学時7:30～8:30通行規制。下校時は無し。

観光客にとって

- 桜の時期限定で良い。・子どもが安心して歩けるようになる。
- 車が通るたび人がよける。・車1台通るのがやっと。間違えて進入する車も。

旅館・店舗等にとって

- 特定の旅館はお客様が通れなくなると困る。
- 月極駐車場に契約している人が困る。・賑わいが少ない。旅館1件、店1件。

実現したい度
第1位

北柳通り

どんなスタイル・目的で？

犬の散歩・橋の上で花火を見る・そぞろ歩き

時期・時間は？

- 今も通行止めを実施・四季折々・一日中・月金21:00～10分ほど
- 夏の夜・夏がおススメ（花火7月中下旬～一ヶ月20:00～21:30）
- 朝夕9:00～12:00、14:00～18:00、20:00～22:00

そぞろ歩きを実施する効果や問題点

日常生活で

- 車との関係で通りにくい（特に夕方～夜）

観光客にとって

- 歩きやすい。・祭りの時は屋台が並び、歩行者専用となる。
- 地ビールやフレッシュジュースが飲めて、そぞろ歩きは最高です！
- 車が通るのが問題

旅館・店舗等にとって

- 車輛を通りにとめているのが問題。

実現したい度
第2位

南柳通り

どんなスタイル・目的で？

コンビニを利用（景観に配慮して茶色の外観だからチャミマと呼ばれている。）

時期・時間は？

朝9:00～終日・銀行が2軒あり、商売や仕事がメインの通り

そぞろ歩きを実施する効果や問題点

日常生活で

- 大型車が多い。
- 離合がしにくい。それに尽きる。

観光客にとって

- おしゃれなお店ができてきた。
- 交通量が多い。・そぞろ歩きのイメージがない。
- 川沿いを歩く人が柳の木と木の間に退避、通り過ぎると車道に出てくるが、すぐに後続車が来るので大変危険。柳があることでかえって危険なことも。
- 大きな駐車場に観光バスが駐車している。→日帰りの観光客がここで降りて南柳通りへ出てくる。→これが危ない。

旅館・店舗等にとって

- 大きな旅館に向かう観光バスが通る。・夜は多少歩行者は減る。
- 足湯などのツアーの駐車場があり、団体客が歩く。13:00～14:00
- 夕方～夜は外湯巡りの送迎車が多い。→旅館同士の協定で南柳通りを通す。

実現したい度
第5位

駅通り

どんなスタイル・目的で？

外国人は日中歩いている。

時期・時間は？

- カニのシーズンは日帰り客が多い。
- 昼間は人が多い・お店は夕方まで。
- 通年日中9:00～17:00

そぞろ歩きを実施する効果や問題点

日常生活で

- 路線バスは止められない。

観光客にとって

- 日中開いているお店が多い。
- 城崎温泉街の運転は難しい。旅行者には迂回路は通り抜けられない。
- 交通量が多い。・そぞろ歩きという感じではない。

旅館・店舗等にとって

- JRで来た人を旅館まで送迎する車が多い。
- 迂回路はあるが大型車は通れない。

実現したい度
第3位

市道湯の元神主谷線

時期・時間は？

- 桜の時期は良いが、通行止めにしなくてよい。
- 木屋町とは違う桜が見られる。

そぞろ歩きを実施する効果や問題点

日常生活で

- お店がない。
- 地元民のウォーキングコース。
- 車道と歩道が分かれているので安全。
- 沿道に商店がなく、暗いのが問題。

観光客にとって

- 最近は旅行先でジョギングやウォーキングする人がいる。
- 地元民オススメのウォーキングコースにする

実現したい度
第6位

東山公園への散策ルート

実現したい度 **第7位**

温泉寺への散策ルート

実現したい度 **第8位**

大師山自然歩道